

海外経済展望

2009年9月



調査部 マクロ経済研究センター

<http://www.jri.co.jp/thinktank/research/>

【目 次】

米国	I－（１～７）
欧州	II－（１～６）
原油価格	III－（１～２）

◆本資料は2009年９月２日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。

◆本資料に関するご照会は、下記あてお願いいたします。

欧米経済・市場動向グループ

米国経済・金利：下田（Tel：03-3288-4527 Mail：shimoda.yusuke@jri.co.jp）

欧州経済・金利：大竹（Tel：03-3288-4739 Mail：otake.shigehisa@jri.co.jp）

原油動向：大竹（Tel：03-3288-4739 Mail：otake.shigehisa@jri.co.jp）

米国経済概説（2009年9月）

1. 米国経済の現状：景況感に明るさも、実体経済は悪化が持続

足許の米国経済は、景気回復期待の高まりから、企業および個人のマインドが改善傾向。もっとも、雇用・所得環境の悪化、途半ばの在庫調整、住宅の差し押さえ増加など、実体経済は悪化が持続。

2. トピックス

①雇用情勢

7月の失業率は08年4月以来の改善。もっとも、これは労働市場からの退出者が増加したことによる影響。失業者数にカウントされない非労働力人口のうち、就業を希望する人のシェアは高止まりで推移。一方、企業の新規採用率は既往最悪水準となっており、雇用情勢は依然厳しい状況。

こうした状況下、低所得者層向け食糧支援である「フードスタンプ」の受給者数は、統計開始以来最悪の水準に増加。非労働力人口も含めた非就業者が増加していることから、受給者数は今後も増加する公算大。

所得・雇用環境の悪化持続により、家計の財務状況は好転の兆しがみられず。消費者信用残高は先行きも減少が続く見込みで、個人消費回復の足かせに。

②自動車支援策

米国では7月下旬から、環境対応車への買い替えに最大4500ドルを補助する支援策を実施。その後、利用申込者が殺到し、政府は当初の補助枠を拡大したものの、わずか1ヵ月程で終了。運輸省の発表では、支援の対象台数は70万台規模で、7～9月期の実質GDPを年率0.3～0.4%ポイント押し上げると試算。

支援策の効果は多方面で看取。7月の鉱工業生産は自動車・部品のプラス寄与などによって、ハリケーン被害の反動増を除けば07年12月以来の増加。7月の小売売上高においても、自動車は高い伸び。

もっとも、本支援策が景気の持続的回復につながるとみるのは早計。小売売上高全体では3ヵ月ぶりの減少。自動車・ガソリンを除くベースは5ヵ月連続の減少となっており、自動車以外の消費拡大はみ

られず。雇用環境の悪化が続いている状況下、家計の可処分所得も伸び悩みが持続。生産面では、支援策の効果を受けて自動車大手が年末にかけて強気の増産を計画しているものの、8月分の販売台数は全体の45%が支援の対象分にあたる特殊要因。支援策が打ち切られるなか、すでに需要の先食いが生じている可能性を踏まえれば、増産の行方は不透明。

③商業用不動産

民間住宅を除く建設支出は、本年1月を底に持ち直し傾向にあったものの、足許で再び悪化。内訳をみると、政府の景気対策により公共部門が堅調だった一方で、民間部門の低迷が全体を押し下げ。とりわけ、商業・オフィス建築は大幅マイナスに。

オフィス用不動産の動向をみると、新設床面積は安定して推移しているものの、景気の急速な悪化を背景に空室率が上昇。稼働床面積はネットで大幅マイナスが持続。

不動産価格は、住宅価格が09年1月以降、底打ちをうかがう動きをみせる一方で、商業用は住宅を下回る大幅マイナスが持続。また、商業用不動産の延滞額は足許で急速に増加しており、今後、金融機関の不良債権・損失の増加から、金融不安が再燃する恐れも。

3. 景気・金利見通し

＜景気見通し：景気対策進捗も停滞感の強い状況が持続＞

米国経済は7～9月期以降、自動車買い替え支援策のほか、公共事業および減税の効果から、プラス成長に復帰する見通し。もっとも、①雇用・所得環境の悪化持続、②住宅市場の低迷持続による逆資産効果、③外需の低迷、などが重石となり、その後も極めて停滞感の強い状況が続く見込み。

2010年前半は景気対策効果の息切れ感から、再びマイナス成長に。

＜金利見通し：長期金利は上昇圧力増大の懸念＞

FEDは当面、ゼロ金利政策（0.00～0.25%）と、長期国債や民間負債の買い入れなどによる金融安定化に引き続き注力する見通し。

長期金利は、大規模な景気対策に伴う財政悪化懸念のほか、新興国を中心にくすぶる米国債売却論などを背景に、上昇圧力が次第に強まっていく見通し。

景気回復期待から景況感に明るさはみられるものの、実体経済は悪化が持続

<09年4～6月期GDP改定>

8月27日発表の09年4～6月期実質GDP（改定値）は前期比年率▲1.0%と、速報値（同▲1.0%）から変わらず。景気対策による政府支出が成長率の押し上げに寄与した一方、個人消費をはじめとする民間内需は依然低迷。

<景況感>

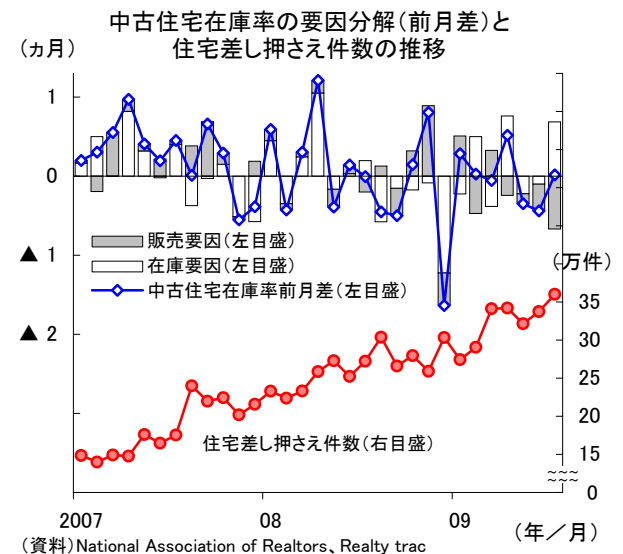
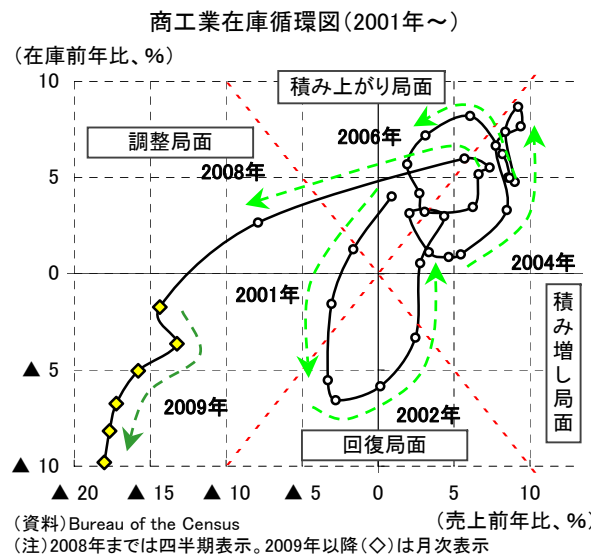
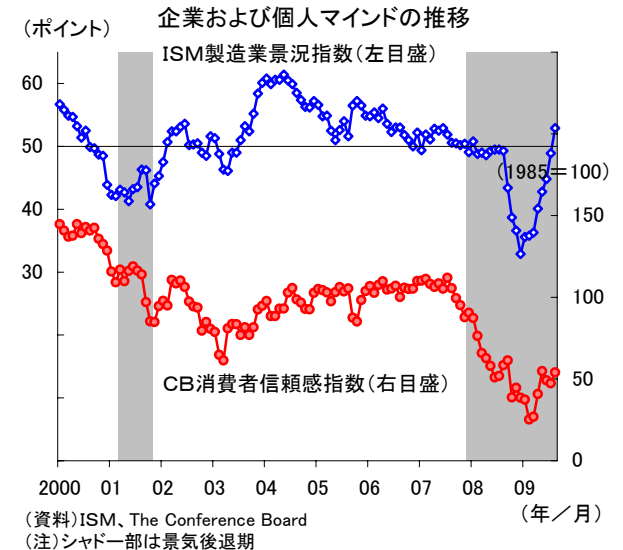
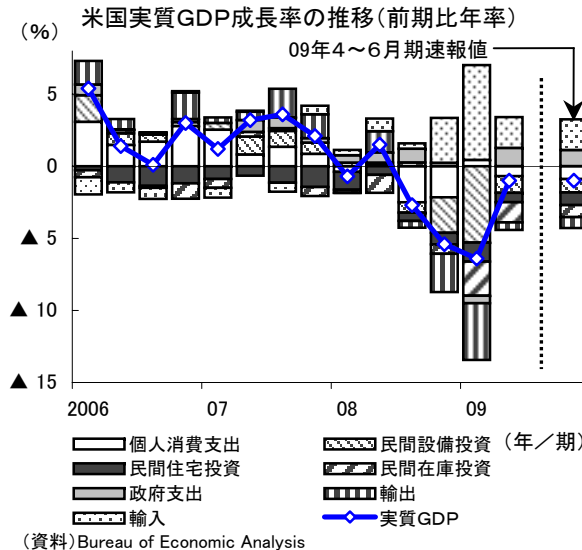
景気回復期待の高まりから、企業および個人のマインドは改善傾向。

<企業部門>

商工業全体の在庫は引き続き減少しているものの、同様に売上も大幅前年割れとなっており、在庫調整は途半ば。

<住宅部門>

7月の中古および新築住宅販売は、それぞれ前月比+7.2%、+9.6%と大幅に増加。もっとも、住宅市場の大部分を占める中古住宅は販売増の一方で、在庫も急増しており、在庫率の改善は足踏み。住宅差し押さえ件数は、増加に歯止めがかかっておらず、在庫押し上げに作用。雇用・所得環境も悪化が続いていることから、住宅販売回復の持続性にも懸念。



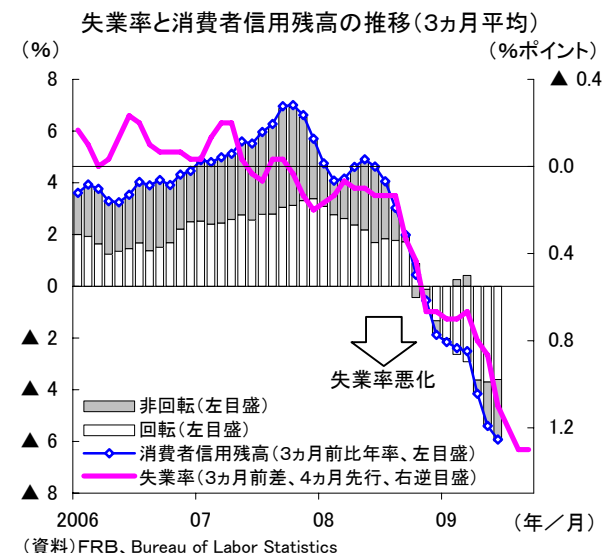
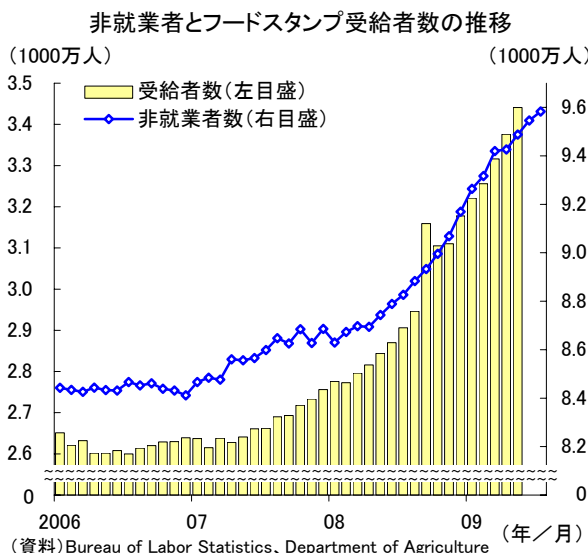
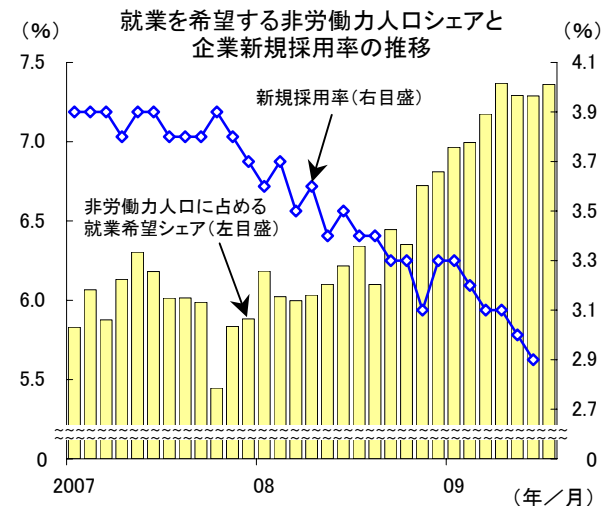
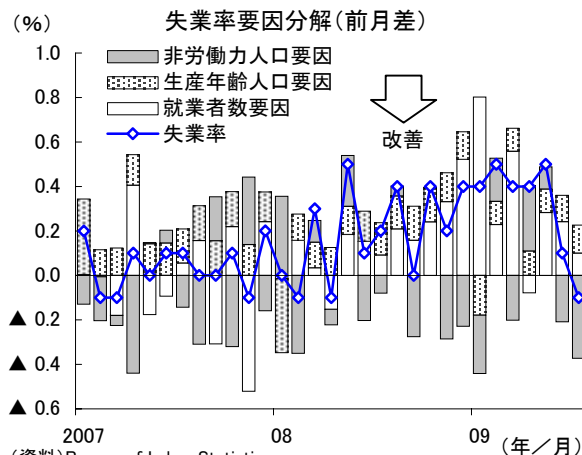
失業率の改善は労働市場からの退出増が主因。雇用環境は引き続き厳しい状況

7月の失業率は9.4%と、08年4月以来の改善。もっとも、これは労働市場からの退出者（非労働力人口）が増加したことによる影響。失業者数にカウントされない非労働力人口のうち、就業を希望する人のシェアは高止まりで推移。一方、企業の新規採用率は6月で2.9%と既往最悪水準となっており、雇用情勢は依然厳しい状況。

こうした状況下、低所得者層向け食糧支援である「フードスタンプ」の受給者数は5月で3400万人超と、統計開始以来最悪の水準に増加。非労働力人口も含めた非就業者数が増加していることから、受給者数は今後も増加する公算大。

所得・雇用環境の悪化持続により、家計の財務状況は好転の兆しがみられず。消費者信用残高は先行きも減少が続く見込みで、個人消費回復の足かせに。

※フードスタンプ・プログラム (Supplemental Nutrition Assistance Program) とは、低所得者や無所得者が食品を購入できるように支援するプログラム。対象者はデビットカードのような金券が支給され、食料品店などで購入する。購入可能な商品は食料品が中心で、タバコや酒など嗜好品は購入不可となっている。

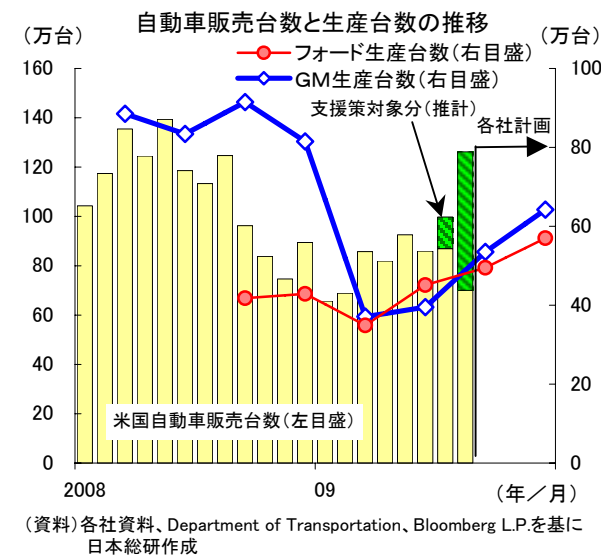
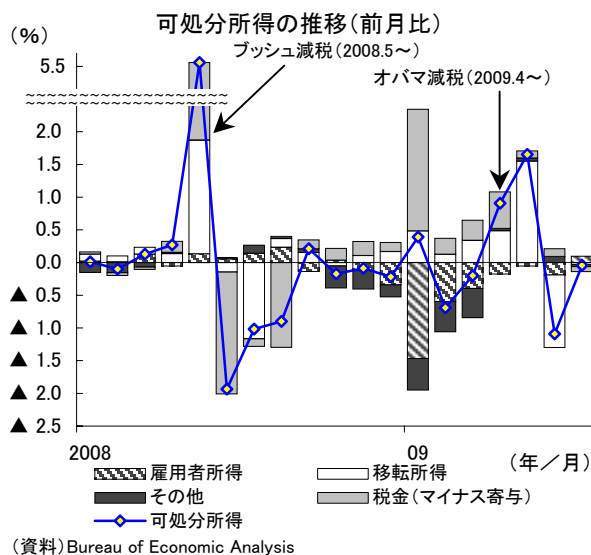
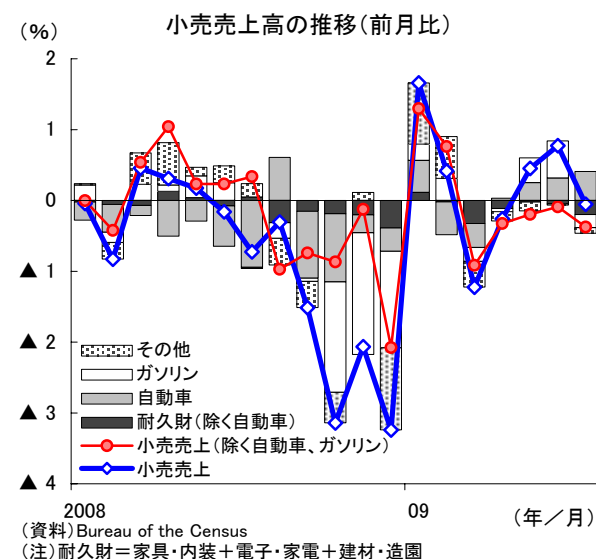
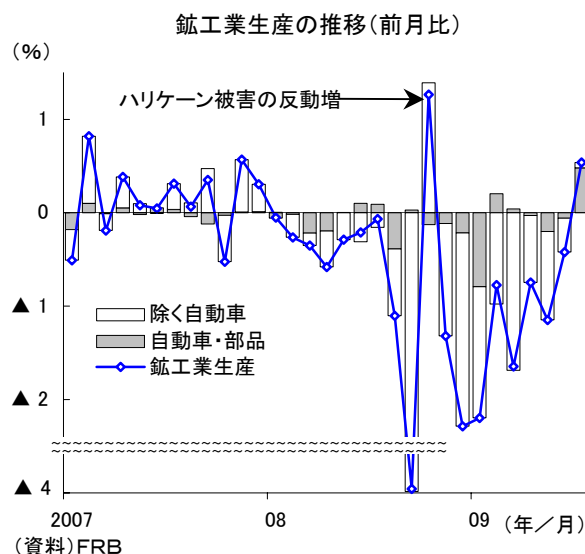


自動車支援策による効果が看取されるものの、持続的回復につながる公算は小

米国では7月下旬から、環境対応車への買い替えに最大4500ドルを補助する支援策を実施。その後、利用申込者が殺到し、政府は当初の補助枠10億ドルを30億ドルに拡大したものの、8月中にも上限に達し、わずか1ヵ月程で終了。運輸省の発表では、支援の対象台数は70万台規模で、7～9月期の実質GDPを年率0.3～0.4%ポイント押し上げると試算。

支援策の効果は多方面で看取。7月の鉱工業生産は自動車・部品のプラス寄与などによって、ハリケーン被害の反動増を除けば07年12月以来の増加。7月の小売売上高においても、自動車は前月比+2.4%と高い伸び。

もっとも、本支援策が景気の持続的回復につながるとみるのは早計。小売売上高全体では前月比▲0.1%と3ヵ月ぶりの減少。自動車・ガソリンを除くベースは5ヵ月連続の減少となっており、自動車以外の消費拡大はみられず。雇用環境の悪化が続いている状況下、家計の可処分所得も伸び悩みが持続。生産面では、支援策の効果を受けて自動車大手が年末にかけて強気の増産を計画しているものの、8月分の販売台数は全体の45%が支援の対象分にあたる特殊要因。支援策が打ち切られるなか、すでに需要の先食いが生じている可能性を踏まえれば、増産の行方は不透明。

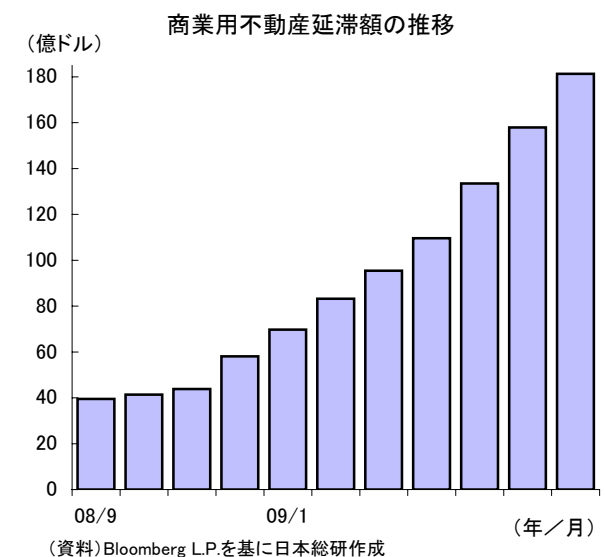
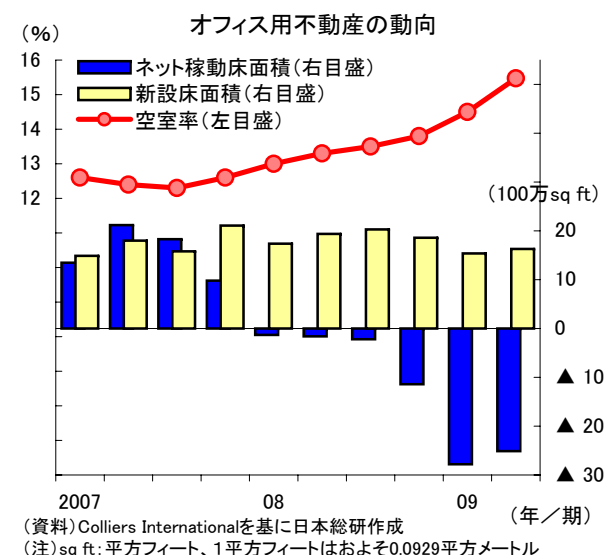
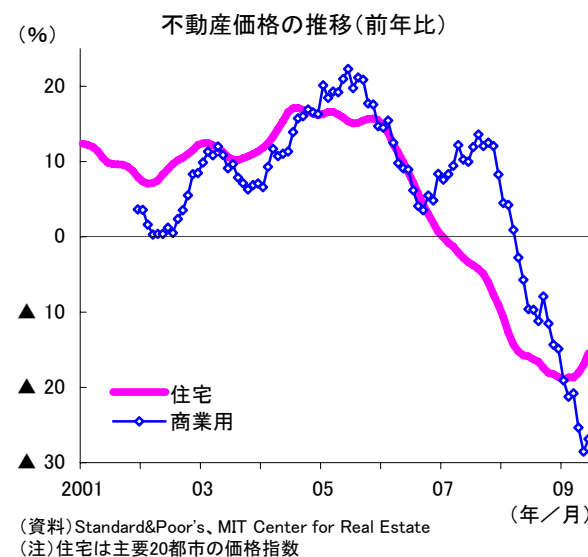
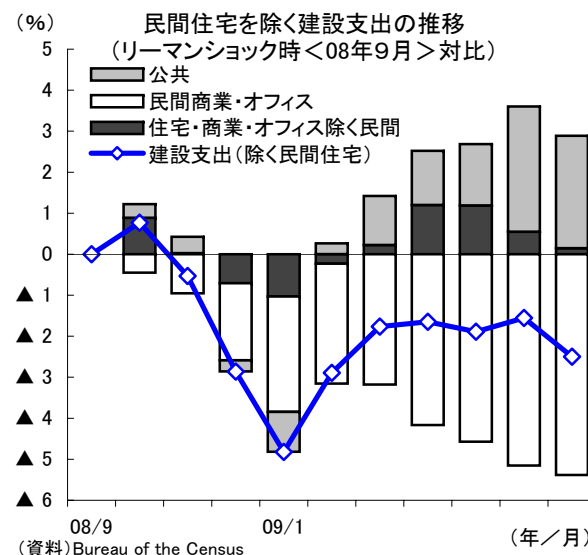


商業用不動産が金融機関の新たな重石となる恐れ

民間住宅を除く建設支出は、本年1月を底に持ち直し傾向にあったものの、足許で再び悪化。内訳をみると、政府の景気対策により公共部門が堅調だった一方で、民間部門の低迷が全体を押し下げ。とりわけ、商業・オフィス建築は大幅マイナスに。

オフィス用不動産の動向をみると、新設床面積は安定して推移しているものの、景気の急速な悪化を背景に空室率が上昇。稼働床面積はネットで大幅マイナスが持続。

不動産価格は、住宅価格が09年1月以降、底打ちをうかがう動きをみせる一方で、商業用は住宅を下回る大幅マイナスが持続。また、商業用不動産の延滞額は足許で急速に増加しており、今後、金融機関の不良債権・損失の増加から、金融不安が再燃する恐れも。



景気対策進捗も停滞感の強い状況が持続。長期金利は上昇圧力増大の懸念

<景気見通し>

米国経済は7～9月期以降、自動車買い替え支援策のほか、公共事業および減税の効果から、プラス成長に復帰する見通し。もっとも、①雇用・所得環境の悪化持続、②住宅市場の低迷持続による逆資産効果、③外需の低迷、などが重石となり、その後も極めて停滞感の強い状況が続く見込み。

2010年前半は景気対策効果の息切れ感から、再びマイナス成長に。

<金利見通し>

FEDは当面、ゼロ金利政策（0.00～0.25%）と、長期国債や民間負債の買い入れなどによる金融安定化に引き続き注力する見通し。

長期金利は、大規模な景気対策に伴う財政悪化懸念のほか、新興国を中心にくすぶる米国債売却論などを背景に、上昇圧力が次第に強まっていく見通し。

米国経済成長・物価見通し

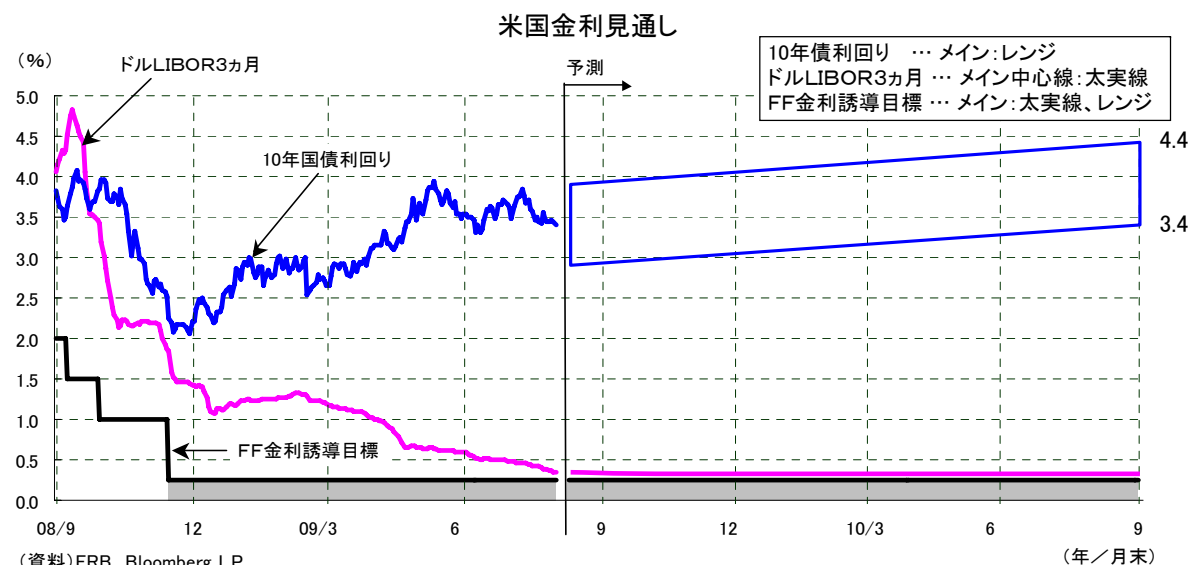
（四半期は季調済前期比年率、%、%ポイント）

		2008年		2009年					2010年		
		10～12	(実績)	1～3	4～6	7～9	10～12	(予測)	1～3	4～6	7～9
実質GDP		▲ 5.4	0.4	▲ 6.4	▲ 1.0	1.6	0.6	▲ 2.9	▲ 0.1	▲ 0.4	0.1
個人消費	個人消費	▲ 3.1	▲ 0.2	0.6	▲ 1.0	1.4	0.1	▲ 0.9	0.0	0.1	0.2
	住宅投資	▲ 23.2	▲ 22.9	▲ 38.2	▲ 22.8	▲ 7.8	▲ 3.7	▲ 23.2	▲ 2.5	▲ 0.7	0.4
	設備投資	▲ 19.5	1.6	▲ 39.2	▲ 10.9	▲ 4.8	▲ 2.9	▲ 18.3	▲ 2.0	▲ 1.7	▲ 1.2
	在庫投資	▲ 0.6	▲ 0.4	▲ 2.4	▲ 1.4	0.2	0.1	▲ 0.9	0.0	0.1	0.2
	政府支出	1.2	3.1	▲ 2.6	6.4	4.8	4.1	2.4	0.7	▲ 1.8	▲ 0.5
	純輸出	0.5	1.2	2.6	1.6	0.2	0.0	1.1	▲ 0.0	0.0	▲ 0.0
輸出	輸出	▲ 19.5	5.4	▲ 29.9	▲ 5.0	▲ 3.8	▲ 2.8	▲ 13.4	▲ 1.4	▲ 0.4	0.7
	輸入	▲ 16.7	▲ 3.2	▲ 36.4	▲ 15.1	▲ 4.5	▲ 2.4	▲ 17.4	▲ 1.1	▲ 0.5	0.9
実質最終需要		▲ 4.9	0.7	▲ 4.2	0.3	1.4	0.5	▲ 2.0	▲ 0.1	▲ 0.5	▲ 0.1
消費者物価		1.6	3.8	▲ 0.0	▲ 1.2	▲ 1.3	1.9	▲ 0.2	2.8	2.0	1.3
除く食料・エネルギー		2.0	2.3	1.7	1.8	1.4	1.6	1.6	1.3	0.8	0.9
						予測					

予測

（資料）Bureau of Economic Analysis, Bureau of Labor Statistics

（注）在庫投資、純輸出の年間値は前年比寄与度、四半期値は前期比年率寄与度。消費者物価は前年（同期）比。



来年度財政赤字見通しを下方修正。F E Dの金融政策に足かせとなる恐れも

F E Dは8月12日のF O M Cで、前回と同様、ゼロ金利政策（F F レート誘導目標を0.00～0.25%のレンジに設定）の維持と、バランスシート拡大による金融市場安定化策の継続を決定。

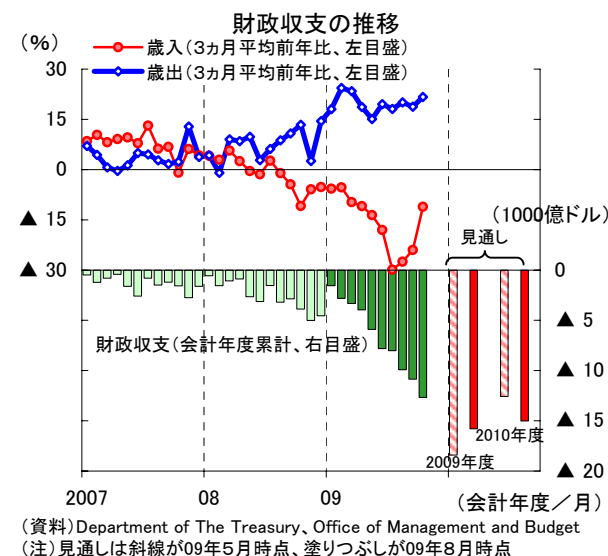
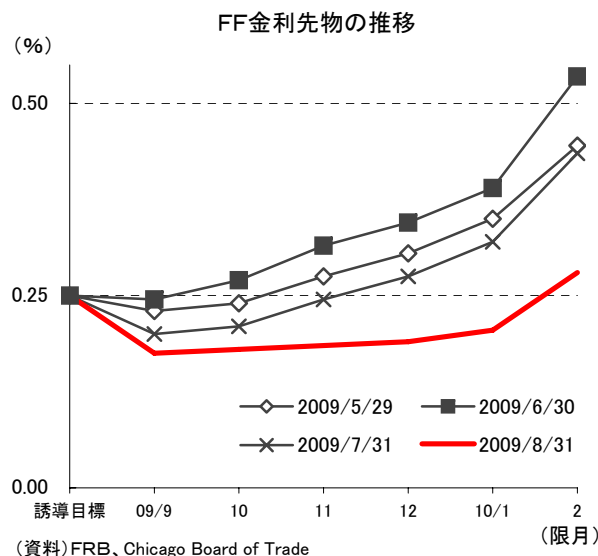
声明では、経済活動が「底入れ」しつつあることを確認したものの、雇用悪化や逆資産効果のほか、所得の伸び悩みなどから、当面、経済活動は弱い状況が続くと示唆。市場でも同様に、景気の持続的回復に対する懐疑的な見方が強まり、利上げ観測は後退。

また、金融市場が落ち着きを取り戻すなか、F E Dは3000億ドルの国債買い入れプログラムの終了時期を当初の9月末から10月末に延長し、買い入れペースを緩やかにすることを発表。非伝統的金融政策からの脱却を模索し始めた格好。もっとも、行政管理予算局が発表した財政見通しでは、09会計年度は金融安定化費用の抑制により、財政赤字が前回見通し対比縮小した一方、10会計年度は景気見通しの下方修正により赤字幅が拡大する見通し。財政赤字のファイナンスを海外に依存する状況下、米国債の需給悪化懸念が再燃すれば、長期金利上昇、ひいてはドル信認の低下を招来し、F E Dの出口戦略に向けた思惑が修正を迫られる可能性も。

FOMC声明(要旨)

今回(6月24日)		今回(8月12日)
・0～0.25%のレンジ(据え置き) ・経済状況が長期にわたって異例な低水準を正当化する可能性が高いと引き続き想定(時間軸効果)	FFレート (誘導目標)	・0～0.25%のレンジ(据え置き) ・経済状況が長期にわたって異例な低水準を正当化する可能性が高いと引き続き想定(時間軸効果)
経済の縮小のペースが緩やかになった。金融市場はここ数カ月で全般的に改善。家計支出には新たな安定の兆しがみられるが、失業継続や住宅資産の減少、信用条件の厳格化によって依然として抑制されている。当面、経済活動は弱い状況が続く可能性が高い。	景気判断	経済活動は底入れしつつあるとみられる。金融市場はここ数週間にさらに改善。家計支出には引き続き安定の兆しがみられるが、失業継続や所得の伸び悩み、住宅資産の減少、信用条件の厳格化によって依然として抑制されている。当面、経済活動は弱い状況が続く可能性が高い。
エネルギーなどの商品価格が最近上昇したものの、抑制された状態が続くと予想。	インフレ認識	エネルギーなどの商品価格が最近上昇したものの、抑制された状態が続くと予想。
・住宅ローン担保証券の買い入れ(年末まで1兆2500億ドル) ・政府機関債の買い入れ(年末まで2000億ドル) ・長期国債の買い入れ(9月末までに最大3000億ドル) など → バランスシートの規模と内容を監視し、信用・流動性プログラムを適切に調整する意向	非伝統的 金融政策	・長期国債の買い入れ時期を10月末まで延長 → バランスシートの規模と内容を監視し、信用・流動性プログラムを適切に調整する意向

(資料)FRBを基に日本総研作成



(株)日本総合研究所 海外経済展望 2009年9月

欧州経済概説（2009年9月）

1. ユーロ圏景気の現状と展望

【景気の現状】

ユーロ圏の4～6月期実質GDPは前期比▲0.1%と、マイナス幅が大幅に縮小。域内主要国であるドイツ、フランスでは同時期の実質GDPが各々同+0.3%と、5四半期ぶりにプラスに転じた。新車販売支援や減税などの域内各国の景気刺激策の効果により、ユーロ圏経済は最悪期を脱した可能性。

【新車販売支援策により、ユーロ圏景気の底割れは回避も、効果は限定的】

6月のユーロ圏新車販売台数は、域内各国政府の販売支援策の効果により、前年比+10.7%と2ヵ月連続で増加。とりわけドイツでは、3月、5月、6月に同+40%前後の大幅増を記録。

ドイツ製造業生産指数を業種別にみると、政府が新車販売支援策を導入した翌月（2月）以降、自動車に生産持ち直しの動きが表れており、販売支援策による押し上げ効果を看取可能。また、自動車にやや遅れるかたちで金属などの産業も上向いており、裾野の広い自動車産業の持ち直しが他産業に好影響。

もっとも、足許の生産水準はリーマン・ショック前のピーク時対比約8割にとどまり、4～6月期の設備稼働率は71.3%と過去最低水準に落ち込んでおり、生産の増加が設備投資の回復に結び付くには程遠い状況。さらに、雇用情勢が悪化するもとでは、こうした販売支援策は単なる需要の先食いに関わり、むしろ10年の新車販売台数を大きく減少させる恐れも。

以上を踏まえると、景気の底割れは回避したものの、改善は一部の分野に限定されている状況。さらに、先行きは政策効果の反動減も予想されるため、景気が順調に回復していくとみるのは早計。

【景気の見通し】

先行きも、①世界景気低迷に伴う輸出の伸び悩み、②雇用情勢の急速な悪化を背景とする個人消費低迷、③内外需の落ち込みによる設備投資の減少などが、景気の下押し圧力として作用し続けるため、持続的な回復には至らない見通し。

インフレ率は、8月以降エネルギー価格の下押し影響が減衰するものの、製品労働需給の大幅な緩和を背景にコアインフレ率の伸び鈍化が続くとみられ、総合ベースでゼロ近辺での推移が長期化する見通し。

2. ユーロ圏金利見通し

【金融政策・長期金利】

ECBは、現行の信用緩和政策を当面継続する見通し。

独10年国債利回りは、景気低迷が金利低下に作用するものの、景気刺激策や税収減に伴う財政赤字拡大を背景に徐々に上昇傾向をたどる見通し。

3. 英国景気の現状と展望

【景気の現状】

英国の4～6月期実質GDPは前期比▲0.7%と、5四半期連続のマイナス成長。需要項目別にみると、個人消費と設備投資の減少が全体を下押し。景気悪化ペースは鈍化しているものの、後退局面が持続。

【景気の見通し】

先行きも、①家計のバランスシート調整、雇用悪化を背景とした個人消費の低迷、②主力産業である金融業の低迷、③内外需の落ち込みによる設備投資の縮小が下押し要因となり、マイナス成長が続く見通し。

インフレ率は、BOEの目標インフレ率である2%を下回る水準で当面推移する見通し。

4. 英国金利見通し

【金融政策・長期金利】

BOEは、量的緩和政策を当面継続する見通し。

英10年債利回りは、BOEによる国債買い入れが、短期的には金利低下に作用する可能性があるものの、景気刺激策などに伴う財政悪化を主因に、年央以降は金利上昇傾向が強まる見通し。

ユーロ圏経済：景気刺激策の効果により、最悪期を脱した可能性

ユーロ圏の4～6月期実質GDPは前期比▲0.1%と、マイナス幅が大幅に縮小。域内主要国であるドイツ、フランスでは同時期の実質GDPが各々同+0.3%と、5四半期ぶりにプラスに転じた。新車販売支援や減税などの域内各国の景気刺激策の効果により、ユーロ圏経済は最悪期を脱した可能性。

<企業部門>

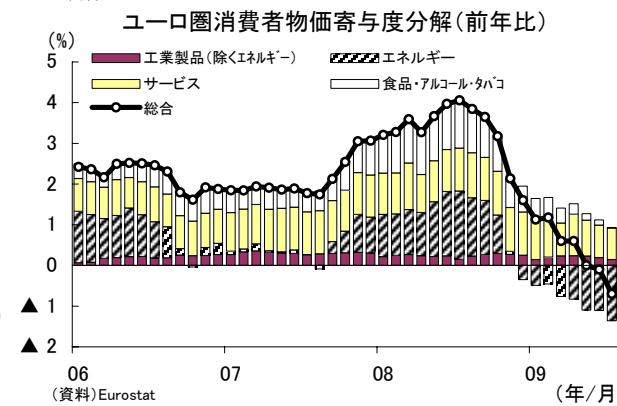
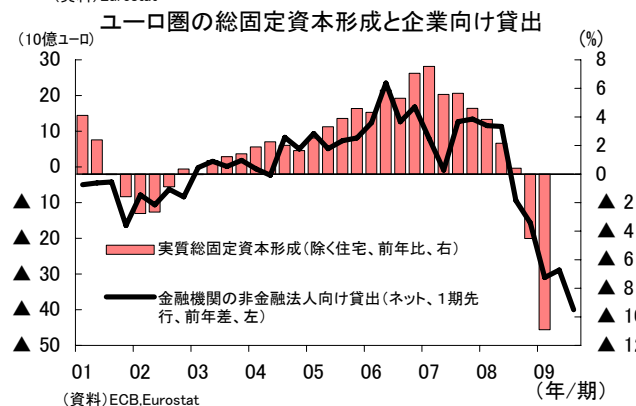
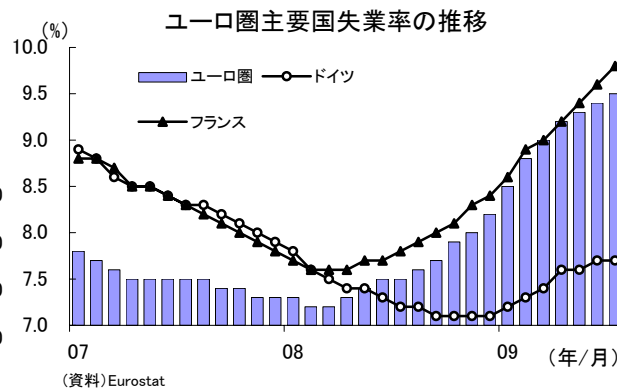
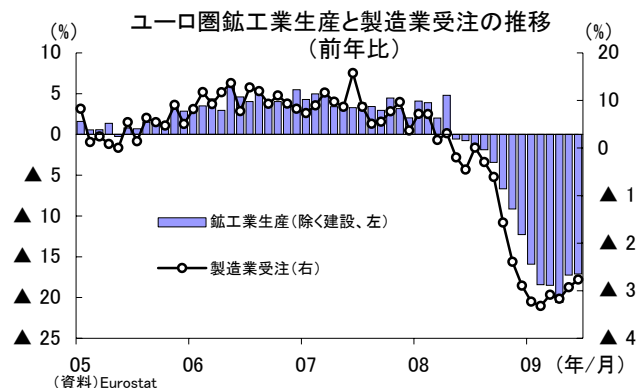
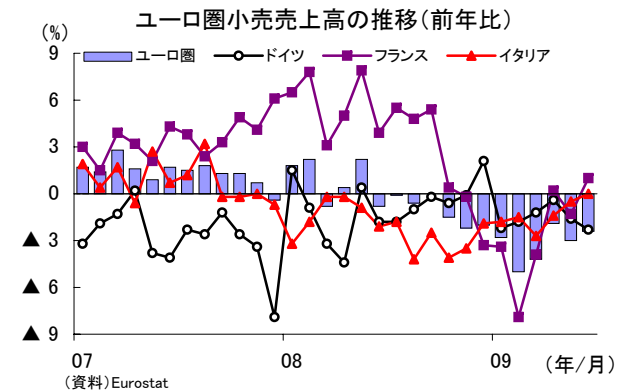
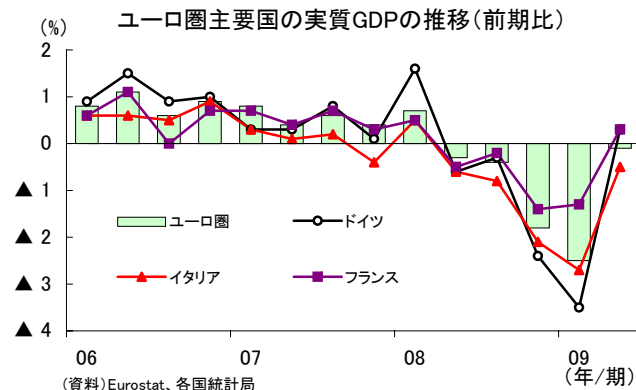
6月の鉱工業生産は前年比▲17.1%と、大幅なマイナスが持続。もともと、鉱工業生産に対して先行性を持つ製造業受注指数をみると、小幅ながら2ヵ月連続で上昇しており、底打ちを示唆。

金融面は、企業向け貸出の減少トレンドが持続。信用収縮が続くなか、域内企業の設備投資は当面、低調に推移する公算大。

<家計部門>

雇用情勢の悪化を背景に、個人消費は引き続き低迷。6月のユーロ圏小売売上高は前年比▲2.4%と、13ヵ月連続の前年割れ。7月の失業率は10年ぶりの高水準を記録するなど、上昇に歯止めがかからず。

8月の消費者物価指数（速報値）は前年比▲0.2%（7月：同▲0.7%）。3ヵ月連続の前年比マイナスとなったものの、下落幅は縮小。



（株）日本総合研究所 海外経済展望 2009年9月

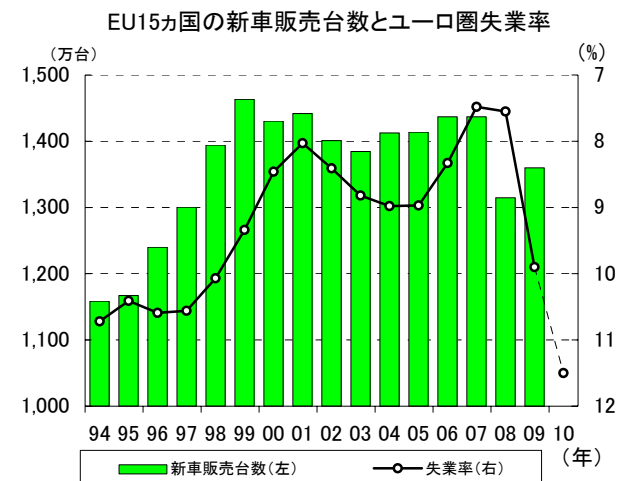
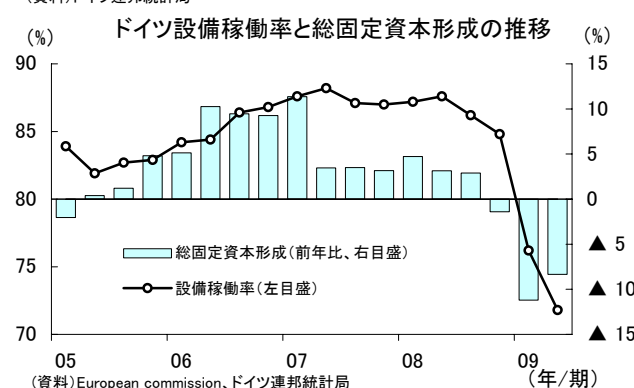
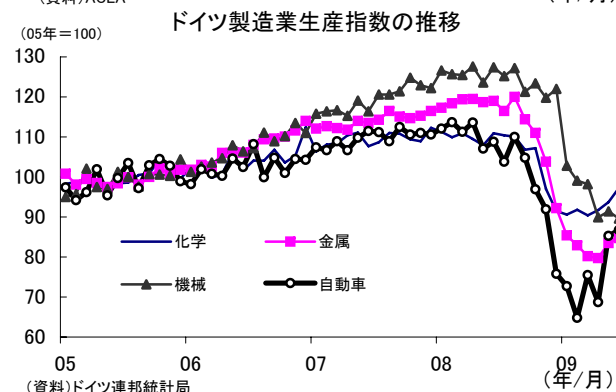
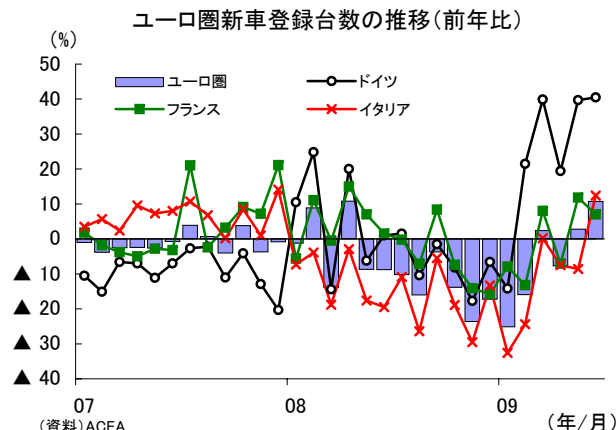
新車販売支援策によりユーロ圏景気の底割れは回避も、効果は限定的

6月のユーロ圏新車販売台数は、域内各国政府の販売支援策の効果により、前年比+10.7%と2ヵ月連続で増加。とりわけドイツでは、3月、5月、6月に同+40%前後の大幅増を記録。

ドイツ製造業生産指数を業種別にみると、政府が新車販売支援策を導入した翌月（2月）以降、自動車に生産持ち直しの動きが表れており、販売支援策による押し上げ効果を看取可能。また、自動車にやや遅れるかたちで金属などの産業も上向いており、裾野の広い自動車産業の持ち直しが他産業に好影響。

もっとも、足許の生産水準はリーマン・ショック前のピーク時対比約8割にとどまり、4～6月期の設備稼働率は71.3%と過去最低水準に落ち込んでおり、生産の増加が設備投資の回復に結び付くには程遠い状況。さらに、雇用情勢が悪化するもとでは、こうした販売支援策は単なる需要の先食いにとわり、むしろ10年の新車販売台数を大きく減少させる恐れも。

以上を踏まえると、景気の底割れは回避したものの、改善は一部の分野に限定されている状況。さらに、先行きは政策効果の反動減も予想されるため、景気が順調に回復していくとみるのは早計。



ユーロ圏各国の新車販売支援策（一部抜粋）

（単位：ユーロ）

	支給額	使用年数	その他要件
ドイツ	2,500	9年以上	CO2排出基準の充足
フランス	1,000	10年以上	CO2排出基準の充足
イタリア	1,500	9年以上	CO2排出基準の充足
スペイン	2,000	10年以上	CO2排出基準の充足
オーストリア	1,500	13年以上	CO2排出基準の充足
ギリシャ	1,500		
ポルトガル	1,000	10年以上	CO2排出基準の充足
	1,250	15年以上	
ルクセンブルク	1,500-1,750	10年以上	CO2排出基準の充足
キプロス	675-1,700	15年以上	CO2排出基準の充足
スロヴァキア	1,000-1,500	10年以上	
オランダ	750-1,000	13年以上	

（資料）ACEA公表資料を基に日本総研作成
（注）商業用車両は除く

（株）日本総合研究所 海外経済展望 2009年9月

英国経済：悪化のペースは鈍化しているものの、景気後退が持続

英国の4～6月期実質GDPは前期比▲0.7%と、5四半期連続のマイナス成長。景気悪化ペースは鈍化しているものの、後退局面が持続。需要項目別にみると、個人消費と設備投資の減少が全体を下押し。

＜企業部門＞

金融業などサービス業を中心に企業活動は引き続き低調。

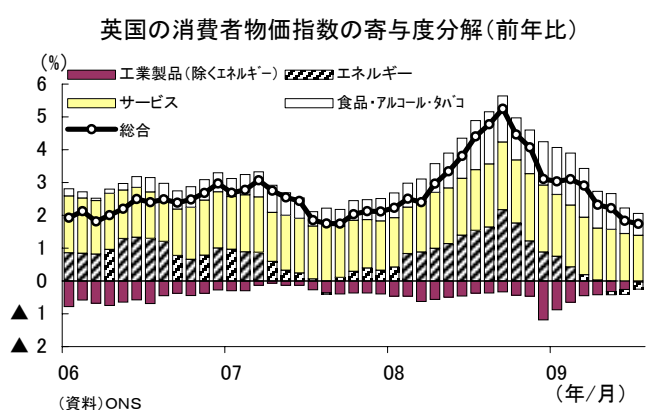
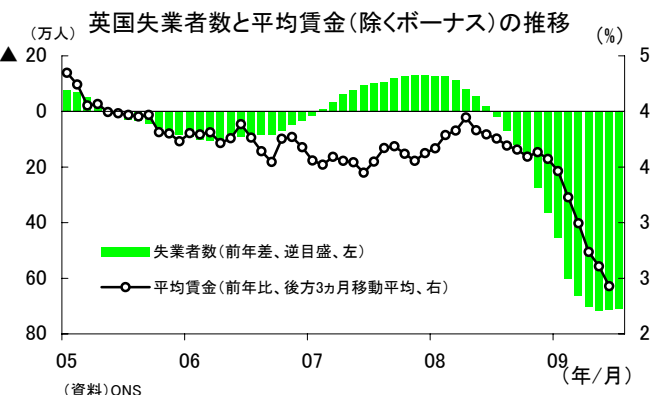
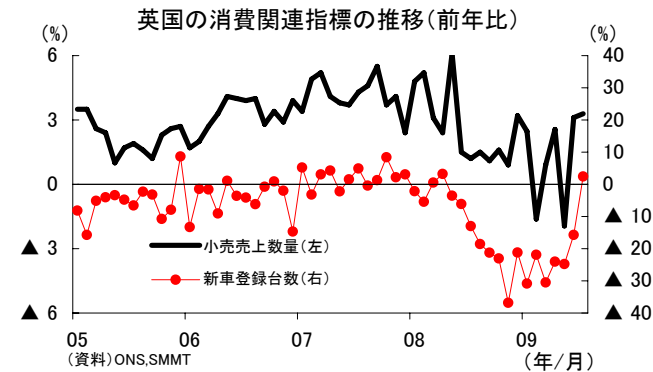
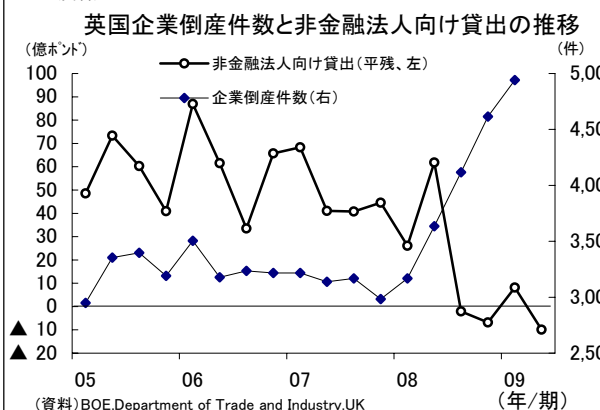
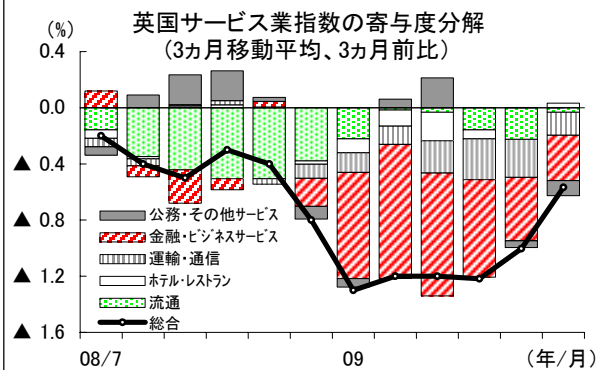
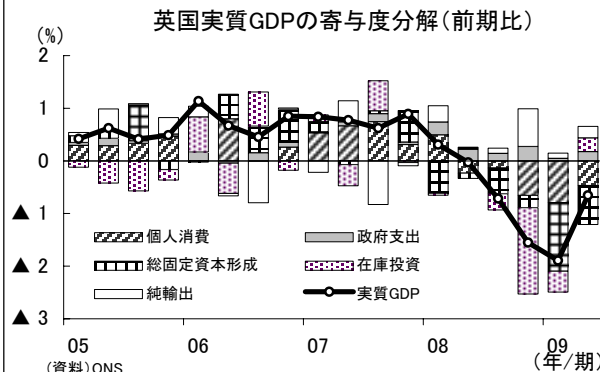
金融面では、非金融法人向け貸出は、1～3月期に3四半期ぶりに増加したものの、4～6月期は再び減少。足許では、企業倒産件数が5四半期連続で増加しており、金融機関の不良債権が増加している公算大。信用収縮と企業倒産の負のスパイラルに陥るリスクも残存。

＜家計部門＞

7月の新車販売台数は前年比+2.4%と、15ヵ月ぶりに前年比プラスに。小売売上高も同+3.3%と2ヵ月連続でプラスを維持し、個人消費は底堅く推移。

もっとも、景気対策が短期的な下支えとなっても、雇用・所得情勢の悪化に歯止めがかからない限り、個人消費の本格的な回復は期待薄。

7月のCPIは、エネルギー価格の下落を受け、前年比+1.7%と騰勢鈍化。今後も景気後退に伴うコアインフレ率の低下が進むとみられ、伸び鈍化が続く公算大。



(株)日本総合研究所 海外経済展望 2009年9月

欧州経済見通し：マイナス成長が長期化

先行きのユーロ圏景気は、①世界景気低迷に伴う輸出の伸び悩み、②雇用情勢の急速な悪化を背景とする個人消費低迷、③内外需の落ち込みによる設備投資の減少などが、景気の下押し圧力として作用し続けるため、持続的な回復には至らない見通し。

インフレ率は、8月以降エネルギー価格の下押し影響が減衰するものの、製品労働需給の大幅な緩和を背景にコアインフレ率の伸び鈍化が続くとみられ、総合ベースでゼロ近辺での推移が長期化する見通し。

先行きの英国景気は、①家計のバランスシート調整、雇用悪化を背景とした個人消費の低迷、②主力産業である金融業の低迷、③内外需の落ち込みによる設備投資の縮小が下押し要因となり、マイナス成長が続く見通し。

インフレ率は、BOEの目標インフレ率である2%を下回る水準で当面推移する見通し。エネルギー価格下落の影響が他国比やや遅れて顕在化するほか、ユーロ圏と比較して柔軟な労働市場や企業の価格設定行動を映じて、景気悪化に伴うコアインフレ率の低下が続くとみられるため。

＜欧州各国経済・物価見通し＞

(前年比、実質GDPの四半期は季節調整後前期比年率、%)

		2008年		2009年				2009年		2010年		
		10～12	(実績)	1～3	4～6	7～9	10～12	(予測)		1～3	4～6	7～9
ユーロ圏	実質GDP	▲6.9	0.7	▲9.7	▲0.4	▲0.5	▲0.2	▲4.2	▲0.8	▲0.5	▲0.3	
	消費者物価指数	2.3	3.3	1.0	0.2	▲0.2	▲0.1	0.2	0.2	1.0	1.0	
ドイツ	実質GDP	▲9.4	1.3	▲13.4	1.3	▲0.4	▲0.1	▲5.4	▲0.9	▲0.5	▲0.2	
	消費者物価指数	1.6	2.9	0.8	0.3	0.1	0.4	0.4	0.8	0.8	0.7	
フランス	実質GDP	▲5.5	0.4	▲5.3	1.4	▲0.4	▲0.5	▲2.5	▲0.3	▲0.1	▲0.2	
	消費者物価指数	1.8	3.2	0.6	▲0.2	0.1	0.8	0.3	0.8	1.0	0.9	
英国	実質GDP	▲7.0	0.7	▲9.3	▲2.6	▲0.7	▲1.4	▲4.7	▲0.6	▲0.2	▲0.2	
	消費者物価指数	3.9	3.6	3.0	2.1	1.2	1.3	1.9	1.5	1.8	1.8	

→ 予測

(資料)Eurostat, 各国統計局

(株)日本総合研究所 海外経済展望 2009年9月

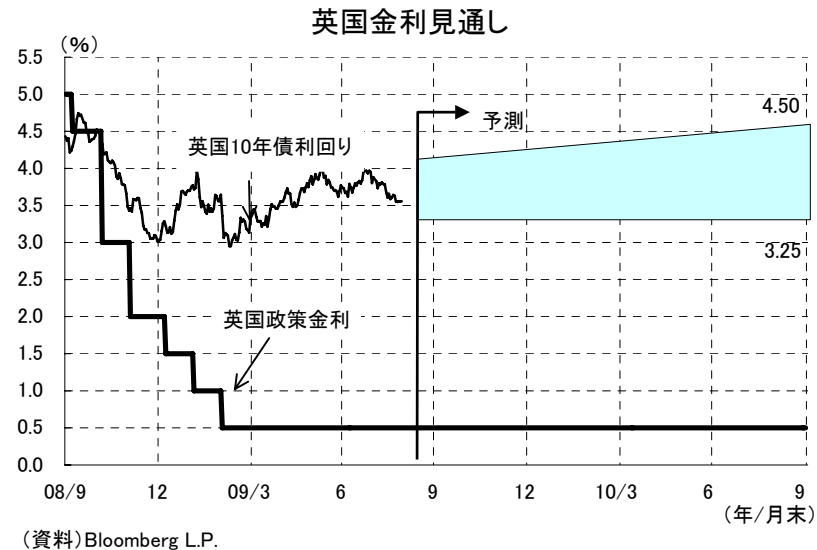
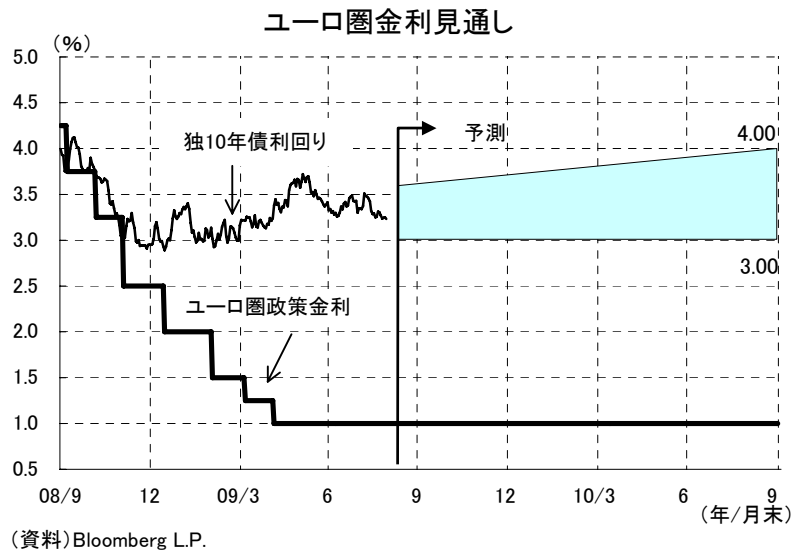
欧州金利見通し：ユーロ圏、英国とも量的緩和を継続

ECBは、現行の信用緩和政策を当面継続する見通し。

独10年国債利回りは、景気低迷が金利低下に作用するものの、景気刺激策や税収減に伴う財政赤字拡大を背景に、徐々に上昇傾向をたどる見通し。

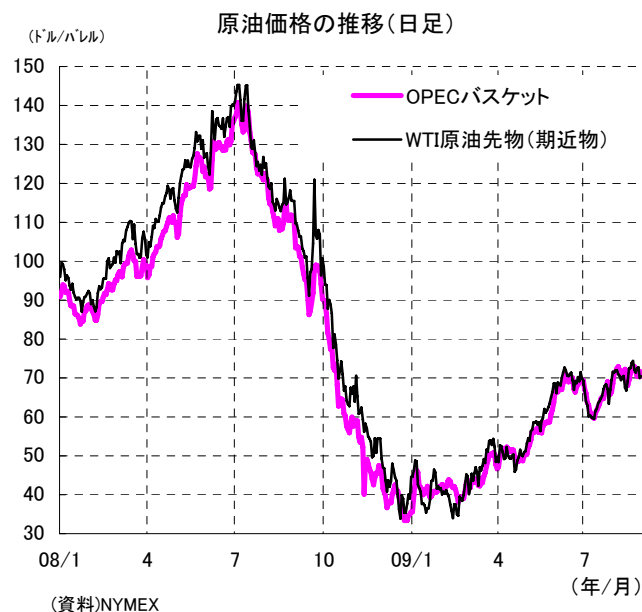
BOEは、量的緩和政策を当面継続する見通し。

英10年債利回りは、BOEによる国債買い入れが、短期的には金利低下に作用する可能性があるものの、景気刺激策などに伴う財政悪化を主因に、金利上昇傾向が強まる見通し。



(参考) 原油価格を巡る動き－ 1

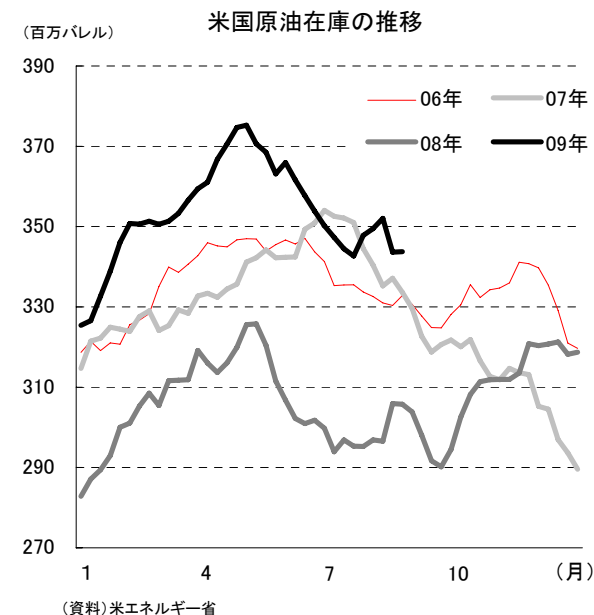
WTI先物は、景気回復への期待感やドル安の進行を受け、底堅い動き



最近の原油市場を巡る動き

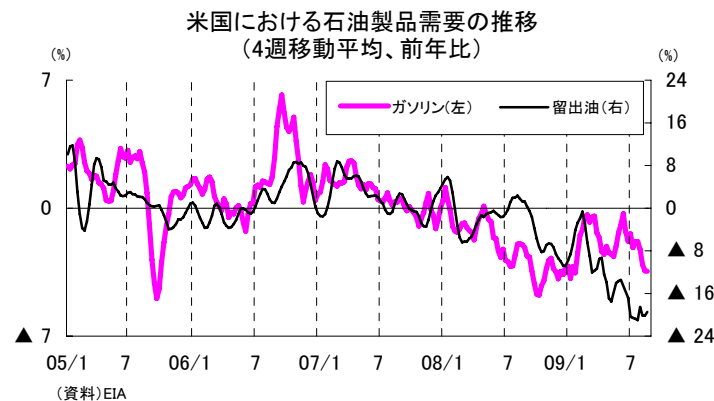
8/2	OPEC理事、「原油価格は年末までに80ドルに上昇」
4	米石油協会、原油在庫は前週比▲152万バレル
7	米雇用統計、7月の失業率は9.4%
9	アンゴラ石油相、「1バレル70ドルの原油価格は悪くない」
11	米エネルギー省、09年の原油価格見通しを下方修正 米石油協会、原油在庫は先週比▲142万バレル減
15	米新規失業保険件数、前週比+1万5千件
18	米石油協会、原油在庫は前週比▲613万バレル
19	米エネルギー省、原油在庫は前週比▲840万バレル イラン石油相、「国内に大規模な油田を発見」 クウェート石油相、「OPECは9月総会で生産目標を据え置くべき」
20	米英、原油先物市場の監視強化で合意
26	米エネルギー省、原油在庫は前週比+12.8万バレル
31	経済産業省、7月の原油輸入量は10ヵ月連続減少

(資料)Bloombergなど各種報道



<8月の原油市況>

8月の原油相場は、景気回復への期待感やドル安の進行を受け、底堅く推移した。24日には、終値で1バレル＝74.37ドルと、08年11月以来の水準まで上昇。もともと、需給緩和懸念が根強く残っていることから、騰勢は限定的。下旬にかけては70ドルを挟み一進一退の展開に。

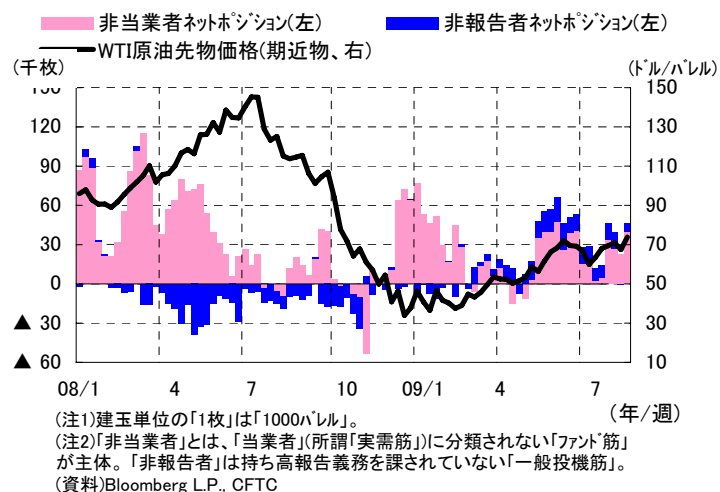


<原油需給動向>

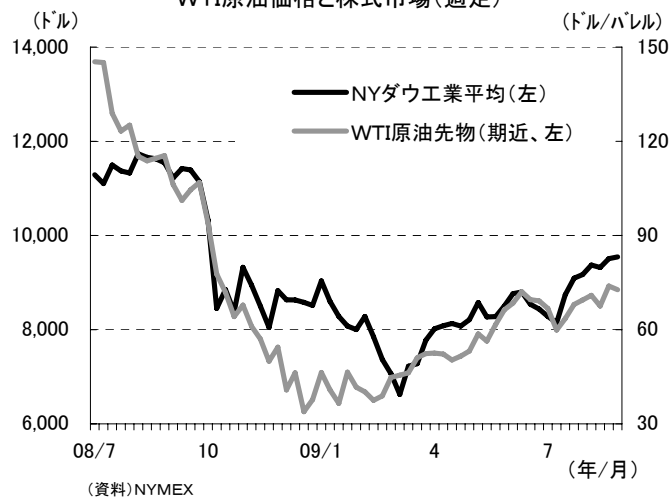
米エネルギー省発表によると、8月第3週の原油在庫は前週比▲840万バレルと、08年5月以来最大の下落幅を記録。7月下旬から続いた増勢に歯止め。もともと、石油製品需要は引き続き低迷しており、例年比でみた在庫水準は依然高止まりしている状況。

(参考) 原油価格を巡る動き－２

投機筋の原油先物ポジション



WTI原油価格と株式市場（週足）

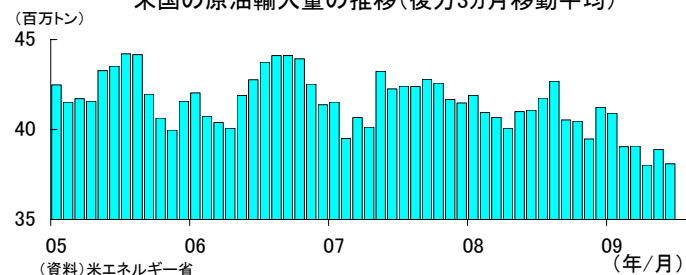


<投機筋・投機資金の動向>

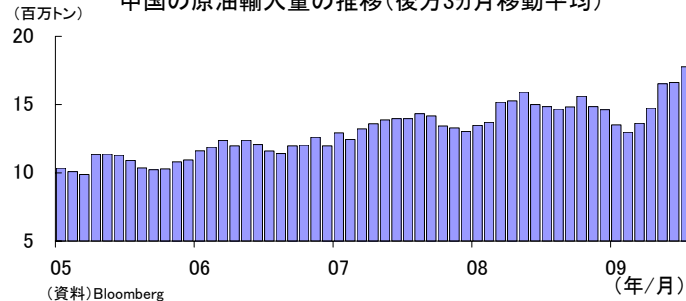
ファンド筋の買いポジションは、7月中旬までに急速に解消したものの、8月には再び増加。景気回復への期待感から株価が堅調に推移していること、それに伴う投機筋のリスク許容度改善が影響している模様。

もともと、米国では、経済の本格回復への道筋は依然として不透明で、株価の持続的な上昇にはつながらない見込み。加えて、米英政府は8月20日に原油先物市場への監視を強化することで合意するなど、投機筋の動きを牽制。こうした動きは原油価格の抑制に作用する見込み。

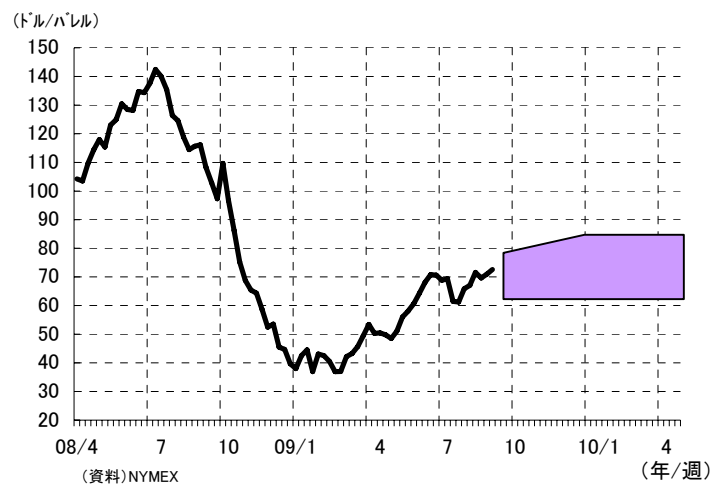
米国の原油輸入量の推移（後方3ヵ月移動平均）



中国の原油輸入量の推移（後方3ヵ月移動平均）



WTI原油先物価格見通し（期近物、週平均）



<原油価格見通し>

WTI先物は、当面緩やかな上昇トレンドが続く見通し。①景気回復への期待感、②中国をはじめとする新興国での需要下支え、③ドル安などが押し上げ要因として作用する見込み。

もともと、①欧米をはじめとする先進国の景気低迷が長期化する見通しであること、②持続的な株高が見込み薄なもとで投資マネーのリスク許容度の改善余地は限定的とみられることから、原油価格は早晚頭打ち感が強まる見通し。

内外市場動向 (2009年 8 月)

	ドル金利						円金利						ドル金利		為替相場										株式相場			石油 (WTI) 先物 (\$/B)	金 (COMEX) 先物 (\$/TO)	CRB 商品 指数
	Fed Fund O/N		ユーロ・ ドル 3ヵ月	ユーロ・\$ 先物 価格	10年 国債 金利	30年 国債 金利	T-Bond 先物 価格	無担 コール O/N	CD 3M	ユーロ・\$ 3M	ユーロ・\$ 先物 価格	円・円 スワップ 5 Y	10年 国債 金利	円債 先物 価格	ユーロ・ ドル 3ヵ月	10年 国債 金利	円/ドル 東京 17:00	対ドル(NY 終値)				対円(NY 終値)			日経平均 225種 (円)	NY ダウ 工業株 (ドル)	NASDAQ (ドル)			
	終値	実効																円	EUR	SFr	STG	EUR	SFr	STG						
2009年			(Mar)			(Sep)				(Dec)																(Sep)	(Aug)			
7/27	0.15	0.16	0.75	99.02	3.72	4.63	115.17	0.104	0.51	0.55	99.51	0.90	1.39	138.35	0.89	3.49	94.83	95.20	1.4246	1.0700	1.6493	135.58	88.96	157.02	10088.66	9108.51	1967.89	68.38	956.3	252.49
28	0.16	0.15	0.75	98.99	3.69	4.55	115.31	0.104	0.51	0.55	99.51	0.89	1.39	138.33	0.88	3.43	95.17	94.57	1.4178	1.0749	1.6435	134.00	87.97	155.37	10087.26	9096.72	1975.51	67.23	941.7	250.21
29	0.25	0.17	0.75	98.96	3.66	4.51	116.15	0.104	0.51	0.55	99.51	0.90	1.37	138.46	0.88	3.42	94.42	95.05	1.4037	1.0881	1.6378	133.48	87.41	155.68	10113.24	9070.72	1967.76	63.35	927.2	243.55
30	0.15	0.17	0.75	98.94	3.61	4.41	117.02	0.100	0.51	0.55	99.50	0.90	1.39	138.46	0.87	3.43	94.98	95.55	1.4074	1.0876	1.6504	134.43	87.83	157.61	10165.21	9154.46	1984.30	66.94	937.3	253.14
31	0.20	0.18	0.75	99.02	3.48	4.30	119.00	0.105	0.50	0.55	99.49	0.91	1.42	138.12	0.86	3.30	95.60	94.68	1.4250	1.0686	1.6721	134.92	88.61	158.31	10356.83	9171.61	1978.50	69.45	955.8	257.45
8/1																													(Dec)	
2																														
3	0.18	0.18	0.75	98.94	3.63	4.40	117.19	0.100	0.50	0.55	99.49	0.92	1.44	137.78	0.85	3.34	95.01	95.28	1.4418	1.0589	1.6936	137.40	89.99	161.35	10352.47	9286.56	2008.61	71.58	958.8	266.28
4	0.19	0.17	0.75	98.95	3.68	4.46	117.02	0.098	0.50	0.55	99.49	0.92	1.45	137.66	0.85	3.35	94.94	95.29	1.4401	1.0608	1.6935	137.17	89.82	161.29	10375.01	9320.19	2011.31	71.42	969.7	267.03
5	0.19	0.17	0.75	98.89	3.75	4.55	116.03	0.100	0.50	0.55	99.49	0.91	1.44	137.69	0.84	3.34	95.01	94.93	1.4412	1.0621	1.6984	136.78	89.42	161.22	10252.53	9280.97	1993.05	71.97	966.3	268.43
6	0.17	0.17	0.75	98.89	3.75	4.53	116.15	0.105	0.50	0.55	99.48	0.92	1.44	137.55	0.84	3.37	95.18	95.46	1.4348	1.0654	1.6776	136.91	89.58	160.07	10388.09	9256.26	1973.16	71.94	962.9	264.77
7	0.25	0.17	0.75	98.79	3.85	4.60	115.10	0.097	0.50	0.55	99.48	0.92	1.43	137.59	0.84	3.51	95.38	97.57	1.4188	1.0810	1.6683	138.43	90.26	162.77	10412.09	9370.07	2000.25	70.93	959.5	264.77
8											(Jun)																			
9																														
10	0.17	0.17	0.75	98.88	3.78	4.53	116.13	0.106	0.49	0.55	99.47	0.96	1.46	137.22	0.84	3.48	97.38	97.12	1.4146	1.0854	1.6485	137.28	89.45	160.06	10524.26	9337.95	1992.24	70.60	946.9	264.77
11	0.15	0.16	0.80	98.97	3.67	4.44	117.16	0.109	0.48	0.55	99.47	0.96	1.45	137.20	0.85	3.47	96.86	95.96	1.4147	1.0818	1.6485	135.73	88.67	158.11	10585.46	9241.45	1969.73	69.45	947.6	262.04
12	0.13	0.15	0.80	99.09	3.72	4.54	116.28	0.110	0.48	0.55	99.48	0.93	1.42	137.50	0.84	3.46	95.25	96.07	1.4203	1.0773	1.6491	136.42	89.18	158.38	10435.00	9361.61	1998.72	70.16	952.5	264.82
13	0.15	0.15	0.75	99.12	3.60	4.43	118.06	0.110	0.48	0.55	99.48	0.92	1.41	137.53	0.84	3.42	96.38	95.40	1.4289	1.0701	1.6582	136.37	89.18	158.26	10517.19	9398.19	2009.35	70.52	956.5	265.15
14	0.15	0.15	0.75	99.13	3.57	4.42	118.25	0.108	0.48	0.55	99.48	0.90	1.38	137.98	0.83	3.32	95.20	94.94	1.4205	1.0720	1.6541	134.86	88.56	157.03	10597.33	9321.40	1985.52	67.51	948.7	257.32
15																														
16																														
17	0.20	0.17	0.70	99.13	3.47	4.32	119.22	0.104	0.48	0.55	99.49	0.86	1.34	138.59	0.83	3.28	94.66	94.51	1.4079	1.0780	1.6345	133.00	87.68	154.40	10268.61	9135.34	1930.84	66.75	935.8	253.33
18	0.28	0.17	0.70	99.12	3.51	4.35	119.09	0.105	0.48	0.55	99.49	0.85	1.34	138.75	0.83	3.30	95.10	94.71	1.4133	1.0758	1.6557	133.83	88.01	156.75	10284.96	9217.94	1955.92	69.19	939.2	255.92
19	0.25	0.17	0.70	99.17	3.45	4.29	119.28	0.108	0.48	0.55	99.49	0.85	1.34	138.87	0.83	3.25	94.29	94.09	1.4236	1.0652	1.6538	133.96	88.33	155.59	10204.00	9279.16	1969.24	72.42	944.8	259.94
20	0.17	0.17	0.70	99.18	3.43	4.24	120.10	0.107	0.48	0.54	99.50	0.85	1.34	138.75	0.82	3.26	94.30	94.20	1.4250	1.0635	1.6506	134.22	88.59	155.45	10383.41	9350.05	1989.22	72.54	941.7	256.93
21	0.15	0.16	0.70	99.12	3.56	4.37	118.26	0.105	0.48	0.55	99.53	0.82	1.31	139.20	0.83	3.31	93.91	94.38	1.4323	1.0583	1.6508	135.18	89.19	155.80	10238.20	9505.96	2020.90	73.89	954.7	259.24
22																												(Oct)		
23							(Dec)																							
24	0.15	0.16	0.55	99.20	3.48	4.27	119.25	0.109	0.48	0.55	99.53	0.84	1.32	138.91	0.82	3.31	94.96	94.49	1.4303	1.0611	1.6422	135.15	89.00	155.15	10581.05	9509.28	2017.98	74.37	943.7	261.22
25	0.13	0.15	0.55	99.21	3.43	4.22	119.07	0.107	0.48	0.55	99.52	0.84	1.33	138.97	0.81	3.27	94.31	94.20	1.4298	1.0614	1.6383	134.68	88.72	153.88	10497.36	9539.29	2024.23	72.05	946.0	257.36
26	0.13	0.15	0.55	99.20	3.43	4.20	119.19	0.109	0.48	0.55	99.51	0.84	1.31	138.92	0.81	3.24	94.17	94.26	1.4250	1.0680	1.6242	134.33	88.25	153.06	10639.71	9543.52	2024.43	71.43	945.8	256.18
27	0.11	0.14	0.55	99.25	3.45	4.22	119.03	0.106	0.48	0.55	99.51	0.83	1.30	139.06	0.80	3.25	93.68	93.48	1.4351	1.0585	1.6268	134.13	88.28	152.17	10473.97	9580.63	2027.73	72.49	947.3	256.52
28	0.15	0.14	0.55	99.27	3.45	4.20	119.03	0.106	0.48	0.54	99.51	0.83	1.31	139.03	0.80	3.25	93.92	93.65	1.4299	1.0597	1.6270	133.83	88.32	152.36	10534.14	9544.20	2028.77	72.74	958.8	257.81
29																														
30																														
31	0.15		0.55	99.29	3.40	4.18	119.24	0.110	0.48	0.54	99.51	0.83	1.31	139.13	0.80	3.26	92.77	93.03	1.4331	1.0590	1.6276	133.31	87.85	151.43	10492.53	9496.28	2009.06	69.96	953.5	253.68
9/1																														
2																														
3																														
8月AVG	0.17	0.16	0.69	99.08	3.57	4.37	118.10	0.106	0.49	0.55	99.49	0.88	1.37	138.28	0.83	3.33	94.89	94.91	1.4267	1.0678	1.6534	135.38	88.87	156.88	10430.35	9375.06	1997.16	71.14	951.5	260.64

内外市場データ（月中平均）

	短期金利		ユーロ円(TIBOR)		円・円スワップ			国債	プライムレート		為替相場		日経平均	米国市場				欧州市場	
	公定歩合 (%)	無担0/N (%)	3カ月 (%)	6カ月 (%)	2年 (%)	5年 (%)	10年 (%)	10年物 (%)	短期 (%)	長期 (%)	¥/\$	¥/Eur	株価 (円)	F F 0/N	ユーロ3カ月	10年国債	N Y ダウ 工業株	ユーロ3カ月	10年国債
06/1	0.10	0.001	0.10	0.11	0.35	0.94	1.59	1.47	1.375	1.80	115.45	139.99	14368.05	4.30	4.59	4.40	10872.48	2.51	3.34
06/2	0.10	0.001	0.10	0.11	0.49	1.15	1.75	1.56	1.375	2.00	117.89	140.77	16187.64	4.49	4.75	4.56	10971.19	2.60	3.49
06/3	0.10	0.002	0.12	0.14	0.68	1.37	1.91	1.69	1.375	2.10	117.31	140.98	16311.54	4.59	4.91	4.72	11144.45	2.72	3.66
06/4	0.10	0.002	0.13	0.19	0.81	1.58	2.14	1.90	1.375	2.45	117.11	143.56	17232.97	4.77	5.05	4.98	11234.68	2.79	3.92
06/5	0.10	0.020	0.19	0.27	0.89	1.60	2.15	1.91	1.375	2.50	111.51	142.54	16322.24	4.93	5.18	5.10	11333.88	2.89	3.98
06/6	0.10	0.036	0.31	0.40	0.88	1.50	2.06	1.86	1.375	2.45	114.53	145.14	14990.31	5.00	5.38	5.10	10997.97	2.99	3.99
06/7	0.40	0.155	0.40	0.48	0.94	1.57	2.12	1.90	1.375	2.65	115.67	146.72	15147.55	5.25	5.49	5.08	11032.48	3.10	4.02
06/8	0.40	0.250	0.43	0.51	0.89	1.48	2.02	1.81	1.625	2.50	115.88	148.47	15786.78	5.25	5.40	4.87	11257.35	3.23	3.89
06/9	0.40	0.261	0.43	0.50	0.77	1.27	1.84	1.67	1.625	2.30	117.01	149.11	15934.09	5.25	5.38	4.71	11533.60	3.34	3.76
06/10	0.40	0.254	0.44	0.52	0.85	1.37	1.92	1.76	1.625	2.35	118.66	149.66	16532.70	5.25	5.36	4.72	11963.12	3.50	3.80
06/11	0.40	0.257	0.47	0.56	0.91	1.36	1.87	1.69	1.625	2.30	117.35	151.13	16101.07	5.25	5.36	4.59	12185.15	3.60	3.73
06/12	0.40	0.255	0.53	0.60	0.92	1.34	1.77	1.63	1.625	2.35	117.30	154.92	16790.21	5.24	5.35	4.56	12377.62	3.60	3.73
07/1	0.40	0.267	0.55	0.61	0.91	1.37	1.84	1.70	1.625	2.40	120.58	156.56	17286.32	5.26	5.35	4.75	12512.89	3.75	4.03
07/2	0.75	0.357	0.57	0.63	0.91	1.36	1.84	1.70	1.625	2.30	120.45	157.60	17741.23	5.26	5.35	4.72	12631.48	3.82	4.05
07/3	0.75	0.509	0.67	0.70	0.93	1.31	1.76	1.61	1.875	2.20	117.28	155.29	17128.37	5.26	5.34	4.56	12268.53	3.89	3.95
07/4	0.75	0.511	0.65	0.70	0.97	1.37	1.82	1.67	1.875	2.25	118.83	160.36	17469.81	5.24	5.34	4.68	12754.80	3.98	4.16
07/5	0.75	0.521	0.65	0.72	1.04	1.41	1.84	1.67	1.875	2.25	120.73	163.19	17595.14	5.25	5.34	4.74	13407.76	4.07	4.29
07/6	0.75	0.507	0.69	0.77	1.19	1.66	2.08	1.88	1.875	2.45	122.62	164.48	17942.18	5.25	5.35	5.10	13480.21	4.15	4.58
07/7	0.75	0.499	0.75	0.83	1.21	1.66	2.10	1.88	1.875	2.55	121.59	166.68	17974.77	5.26	5.35	4.99	13677.89	4.22	4.52
07/8	0.75	0.485	0.80	0.87	1.11	1.43	1.87	1.66	1.875	2.55	116.72	158.98	16460.95	5.04	5.52	4.68	13239.71	4.55	4.30
07/9	0.75	0.510	0.84	0.90	1.08	1.36	1.79	1.60	1.875	2.25	115.02	159.64	16235.39	4.97	5.53	4.51	13557.69	4.74	4.24
07/10	0.75	0.506	0.84	0.91	1.10	1.37	1.83	1.65	1.875	2.45	115.74	164.74	16903.36	4.75	5.15	4.51	13901.28	4.68	4.29
07/11	0.75	0.500	0.85	0.91	1.02	1.27	1.71	1.51	1.875	2.20	111.21	163.28	15543.76	4.50	5.02	4.14	13200.58	4.64	4.10
07/12	0.75	0.497	0.86	0.91	0.97	1.24	1.70	1.53	1.875	2.30	112.34	163.50	15545.07	4.22	5.17	4.09	13406.99	4.85	4.24
08/1	0.75	0.502	0.85	0.89	0.83	1.09	1.60	1.42	1.875	2.10	107.66	158.14	13731.31	3.93	3.93	3.72	12538.12	4.48	4.05
08/2	0.75	0.504	0.85	0.88	0.89	0.96	1.64	1.44	1.875	2.15	107.16	158.18	13547.84	2.97	3.12	3.73	12419.57	4.36	3.96
08/3	0.75	0.511	0.86	0.89	0.92	1.08	1.51	1.30	1.875	2.10	100.79	156.28	12602.93	2.60	2.85	3.48	12193.88	4.60	3.81
08/4	0.75	0.506	0.84	0.88	0.98	1.16	1.59	1.41	1.875	2.10	102.49	161.53	13357.70	2.26	3.02	3.64	12656.63	4.78	4.05
08/5	0.75	0.505	0.84	0.88	1.18	1.47	1.87	1.67	1.875	2.40	104.14	162.05	13995.33	1.99	2.84	3.87	12812.48	4.86	4.20
08/6	0.75	0.509	0.84	0.89	1.30	1.62	1.99	1.75	1.875	2.45	106.90	166.23	14084.60	2.00	2.95	4.08	12056.67	4.94	4.55
08/7	0.75	0.503	0.85	0.90	1.18	1.44	1.82	1.60	1.875	2.40	106.81	168.35	13168.91	2.02	3.00	3.97	11322.38	4.96	4.50
08/8	0.75	0.504	0.85	0.89	1.01	1.26	1.66	1.45	1.875	2.25	109.28	163.75	12989.35	1.99	3.00	3.88	11530.75	4.96	4.22
08/9	0.75	0.495	0.85	0.90	1.05	1.31	1.69	1.48	1.875	2.30	106.75	153.25	12123.53	1.86	3.95	3.68	11114.08	5.02	4.10
08/10	0.50	0.487	0.88	0.91	1.02	1.27	1.55	1.50	1.875	2.35	100.33	133.49	9117.03	1.01	5.31	3.78	9176.71	5.11	3.90
08/11	0.50	0.301	0.82	0.86	0.89	1.13	1.48	1.46	1.675	2.40	96.81	123.25	8531.45	0.39	3.11	3.46	8614.55	4.23	3.57
08/12	0.30	0.211	0.86	0.88	0.85	1.02	1.32	1.31	1.675	2.40	91.28	122.79	8463.62	0.17	2.47	2.40	8595.56	3.29	3.06
09/1	0.30	0.120	0.73	0.78	0.75	0.94	1.26	1.25	1.475	2.25	90.41	119.68	8331.49	0.15	1.73	2.47	8396.20	2.45	3.09
09/2	0.30	0.111	0.71	0.77	0.72	0.89	1.19	1.29	1.475	2.25	92.50	118.33	7694.78	0.22	1.65	2.85	7749.01	1.96	3.17
09/3	0.30	0.100	0.68	0.75	0.74	0.91	1.25	1.30	1.475	2.25	97.87	127.44	7764.58	0.18	1.62	2.80	7235.47	1.63	3.06
09/4	0.30	0.104	0.62	0.72	0.75	0.99	1.39	1.44	1.475	2.30	99.00	130.50	8767.96	0.15	1.49	2.90	7992.12	1.42	3.19
09/5	0.30	0.102	0.58	0.70	0.69	0.94	1.36	1.44	1.475	2.10	96.30	131.92	9304.43	0.17	1.23	3.30	8398.37	1.28	3.42
09/6	0.30	0.104	0.56	0.68	0.68	0.92	1.41	1.47	1.475	2.10	96.52	135.46	9810.31	0.21	1.07	3.70	8593.00	1.23	3.55
09/7	0.30	0.102	0.56	0.67	0.62	0.86	1.37	1.34	1.475	1.90	94.50	133.00	9691.12	0.16	0.91	3.53	8679.75	0.95	3.36
09/8	0.30	0.106	0.55	0.66	0.60	0.88	1.46	1.37	1.475	1.95	94.84	135.40	10430.35	0.16	0.69	3.57	9375.06	0.83	3.33

(注) 公定歩合とプライムレートは月末値。